

■ プログラム

第1会場 (3F 中ホール東)

開会挨拶

8:30～8:40

教育セミナー 1 左心耳閉鎖デバイス, tips and tricks

8:40～9:40

座長：蜂谷 仁（土浦協同病院循環器センター内科）

ES1-1 左心耳閉鎖デバイス植込み

久佐 茂樹（土浦協同病院循環器センター内科）

ES1-2 経皮的左心耳閉鎖術後の至適抗血栓療法について

近藤 祐介（千葉大学大学院医学研究院循環器内科学）

教育セミナー 2

9:45～10:30

座長：宮崎 晋介（東京科学大学循環器内科）

ES2 PFA治療の最前線, 心腔内エコーはこう使う

稲葉 理（さいたま赤十字病院循環器内科）

シンポジウム AIで変わる不整脈診療：臨床現場への応用

10:35～12:05

座長：合屋 雅彦（国際医療福祉大学三田病院循環器内科）

牧元 久樹（自治医科大学循環器内科学部門・データサイエンスセンター）

SY1 AIの現在と今後

岡谷 貴之（東北大学情報科学研究科／理化学研究所 AIP センター）

SY2 生成AIの臨床応用について

小寺 聡（東京大学医学部附属病院循環器内科）

SY3 心房細動早期検出におけるAI-ECGの役割と限界

笹野 哲郎（東京科学大学大学院循環制御内科学分野）

SY4 AIの不整脈治療への臨床実装

武智 峰樹（株式会社カルディオインテリジェンス）

ランチョンセミナー 1

12:15 ~ 13:15

座長：中村 紘規（群馬県立心臓血管センター循環器内科）

心房細動治療と抗凝固療法 up to date ～パルスフィールドアブレーションがもたらす治療戦略の再定義～

徳田 道史（東京慈恵会医科大学循環器内科）

共催：第一三共株式会社

Oral Session 臨床研究／その他

13:25 ~ 14:25

座長：中川 和也（山梨厚生病院循環器内科）
三輪 尚之（土浦協同病院循環器内科）

ディスカッサー：上田 明子（杏林大学医学部附属病院循環器内科）

O1 忘れられた“付加的”房室結節動脈の解剖学的特徴と意義

川島 友和（東邦大学医学部解剖学講座生体構造学分野）

O2 3D CT画像を用いた右心耳の形態学的分類について

石村 昌之（君津中央病院循環器内科）

O3 タファミジス投薬開始後にカテーテル治療抵抗性心房頻拍が洞調律へ復帰した野生型ATTRアミロイドーシスの一例

堀江 知樹（武蔵野赤十字病院循環器内科）

O4 High Peak Frequency Siteを狙った副伝導路アブレーション法に関する研究

山岡広一郎（東京都立広尾病院循環器科）

O5 特発性血小板減少性紫斑病を合併した発作性心房細動患者に対し、術前免疫グロブリン静注療法により血小板数増加が得られ、安全にPFAを施行し得た一例

伊藤 拓真（信州大学医学部循環器内科）

会長企画：突然死を防ぐ、除細動デバイスをどう使うか

14:30 ~ 16:05

座長：加藤 律史（埼玉医科大学国際医療センター心臓内科）
福田 浩二（国際医療福祉大学病院循環器内科・不整脈センター）

CP1 ICDの適応の実際：一次予防、二次予防への適応と効果

甲谷 友幸（自治医科大学循環器内科・成人先天性心疾患センター）

CP2 WCDをどう使う：J-WCDRから見えるもの

岸原 淳（北里大学医学部循環器内科学）

CP3 TV-ICDとS-ICDをどう使う：選択のポイント

柳下 大悟（東京女子医科大学循環器内科）

CP4 EV-ICDをどう使う：適応と実際

池田 礼史（埼玉医科大学国際医療センター心臓内科／不整脈科）

Oral Session AF／その他

16:25～17:10

座 長：佐野 圭太（山梨県立中央病院循環器科）
樋口 諭（東京女子医科大学循環器内科）

ディスカッサー：岩崎 雄樹（日本医科大学循環器内科）

06 Farapulseを用いて左房前壁にmitral isthmus block lineを作成した持続性心房細動の一例

加藤 祐樹（横浜市立みなと赤十字病院循環器内科）

07 Pulsed Field Ablation施行時の心房中隔穿刺に伴う空気塞栓症から心停止となり経皮的心肺補助法を要した一例

福本巴亜人（水戸済生会総合病院）

08 発作性心房細動へのカテーテルアブレーション施行後、16日目に急変した症例

平林 正男（日本赤十字社諏訪赤十字病院循環器内科）

09 VARIPULSE V8.1 Phase3による新規機能を活かしたRoof Vein合併症例の肺静脈隔離

梶尾 孝徳（獨協医科大学埼玉医療センター循環器医局）

表彰・閉会式

17:15～